

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

| 企業・組合名 | 役職 | 氏名 | 所在地 | 主たる事業 | ホームページ |
|--------------|---------|-------|-----|--------|---|
| 株式会社ウェザーニューズ | 代表取締役社長 | 草開 千仁 | 千葉県 | 情報・通信業 | https://jp.weathernews.com/ |

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

| | |
|-------|-----------|
| 最終更新: | 2019年9月5日 |
|-------|-----------|

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

| No. | 分類番号 | 取組項目 | 取組内容 |
|-----|------|------------------------|---|
| 1 | A ⑤ | 幹線輸送部分と集荷配送部分の分離 | ・トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から幹線輸送部分と集荷配送部分の分離について相談があった場合は真摯に協議に応じます。 |
| 2 | C ① | 契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮 | ・契約する物流事業者を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。 |
| 3 | D ② | 異常気象時等の運行の中止・中断等 | ・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が予想される際には、無理な運送依頼は行いません。また、運行者の安全を確保するため、運行の中止・中断が必要と物流事業者が判断した場合には、その判断を尊重します。 |
| 4 | E ① | 宅配便の再配達削減への協力 | ・配達希望日・時間帯の指定が可能となるように、自社のインターネット通販サイトを改良します。 ・社内への宅配ボックスの設置やオフィスの設置やオフィス受け取りを推奨します。 |
| 5 | F ① | 物流会社への気象リスクの周知 | ・気象状況の変化によりその影響する地域や時間帯を把握し、また、各交通機関（道路/鉄道/航空/内航船便）への影響（運休や通行止めなどが今後発生するかなど）を伝達することで計画運休・確実配達への判断を支援します（24時 |
| 6 | | | |

| | |
|-----|--|
| PR欄 | 当社は、昨今の激甚化する気象状況を受け、道路管理者、鉄道管理者向けに、安全、安心、そして安定した交通インフラの確保を目的とした気象サービスの提供を実施しております。 物流事業者の皆さまには、これらの経験を踏まえ、輸送の安全性の確保、運行計画への気象リスクを低減する気象サービスの提供が可能と考えております。皆さまのホワイト物流に向けお役に立てる様、全力でサポートさせていただきますので、是非、お気軽にお問い合わせください。 |
|-----|--|